

### 「富山県がん対策推進計画」概要〔平成25～29年度〕

#### 【基本目標】

がんを知り  
がんを克ち  
がんとともに生きる

#### 【全体目標】

- ★平成20年度からの10年目標
- ①がんによる死亡者の減少  
(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)
- ②すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上
- ③がん検診受診率50%以上を目指す
- ④がんになっても安心して暮らせる社会の構築

#### 【重点課題】

- ①予防の強化と早期発見の推進
  - ・がん予防の強化
  - ・がんの早期発見
- ②質の高い医療の確保
  - ・手術、放射線、化学療法のさらなる充実と専門的な医療従事者の育成
  - ・がんと診断された時からの緩和ケアの推進
  - ・がん登録の推進
- ③患者支援体制の充実

#### 【分野別施策】

1. がんにかからない生活習慣の確立
2. がんの早期発見体制の強化
3. 質の高い医療が受けられる体制の充実
4. がん患者の支援体制の充実
5. 働く世代や小児へのがん対策の充実
6. 調査・研究の推進

#### 【個別施策】

- (1) 子どもの頃からの正しい知識の普及
- (2) 望ましい生活習慣の確立
- (3) たばこ対策の充実、強化
- (4) ウイルスや細菌など感染の予防
- (1) 検診受診率の向上
- (2) 効果的検診手法の普及
- (3) 検診精度の向上
- (1) 富山型がん診療体制の強化
- (2) 手術療法、放射線療法及び化学療法のさらなる充実とチーム医療の推進
- (3) がん医療を担う専門的な医療従事者の育成及び資質の向上
- (4) 最新の医療技術への対応
- (5) がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- (1) 患者及びその家族の相談支援の充実
- (2) 在宅療養支援体制・地域緩和ケアの充実
- (3) がん患者の活動支援
- (4) がんの教育・普及啓発
- (1) がん患者の就労を含めた社会的な問題への対応
- (2) 小児がん対策
- (1) がん登録の推進
- (2) 臨床研究の推進

#### 【主な取り組みの基本方針（要約）】

- 地域や学校における健康教育を充実させ、子どもの発達段階を踏まえつつ、できるだけ早い時期から、喫煙やウイルス等への感染、食生活等の生活習慣が及ぼす影響など、がんの予防に関する知識が身につけられるよう支援
- マスメディア等の様々な媒体を通じたがん予防に関する正しい知識の情報提供
- ヘルシーメニューの提供や、栄養成分表示等を行う健康づくり協力店の推進、食事バランスガイドを活用した望ましい栄養・食生活に関する知識の普及
- 子ども、親及び祖父母の各世代を対象とした三世代ふれあいクッキングセミナーや若者世代を対象とした食育講座など、若い頃からの望ましい食習慣の定着を推進
- 県民歩こう運動推進大会の開催等、運動習慣の定着や日常生活で身体を動かす意識を高めるための普及啓発
- 世界禁煙デーに併せたキャンペーン等、喫煙率の低下や受動喫煙の防止を促進するための普及啓発
- 禁煙等に取り組む飲食店等の増加を目指し、県オリジナルの禁煙マークの普及
- 職場等での受動喫煙防止の取組みが促進されるよう事業主向けの普及啓発を強化
- 肝炎ウイルスに関する検査体制の充実や検査機会の提供等を通じた、肝がんの発症予防
- 県 HTLV-1 母子感染対策マニュアルの活用による母子感染予防対策等の取組み
- 県民自らが、がんの早期発見のため、がん検診を定期的に受診(要精検者は精密検査を受診)するよう、市町村や企業等と連携した普及啓発
- 市町村等と連携し、退職後の未受診者への個別勧奨や休日・夜間検診の実施、がん検診受診料負担の軽減のための節日年齢・重点年齢検診など、受診しやすい環境整備
- 市町村のがん対策推進員への活動支援や、協定企業の従業員等によるがん予防推進員を活用したがん検診の普及啓発
- 国の「がん検診のあり方に関する検討会」の検討結果を踏まえ、市町村や検診機関における科学的根拠に基づく効果的な検診の実施
- 県検診機関等連絡協議会等において、検査方法や実施体制の評価を行い、精度の高い検診が実施されるよう努めつつ、がん検診に従事する医療関係者の資質向上を図るための研修会の開催
- 住み慣れた地域で質の高いがん医療が受けられるよう、拠点病院と地域の医療機関等の連携によるがん医療体制のネットワーク化
- 拠点病院等で構成する「県がん診療連携協議会」において、富山型がん診療体制の進捗状況の把握と強化
- 質の高いがん医療が提供できるよう、手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームの体制を充実し、多職種でのチーム医療の推進
- がん治療の副作用・合併症の予防・軽減や医科歯科連携による口腔ケアの充実、リハビリテーションの推進
- がん医療を専門的に担う医療従事者の育成を図るため、がん分野の認定看護師教育課程の設置を支援
- 富山大学等の北陸の大学が合同で実施する「北陸高度がんプロチーム養成基盤形成プラン」による、がん診療人材の育成
- 緩和ケア研修会や指導者を育成するためのスキルアップ研修の開催支援
- 拠点病院における高度先端技術等を用いた治療や難治性がんへの集学的治療実施のための支援
- 高度の治療手技を用いた内視鏡治療等による手術の低侵襲化、遠隔操作で手術を行うロボット手術の導入促進
- 拠点病院を中心に、緩和ケアに携わる専門スタッフの確保を促進し、緩和ケアチームや緩和ケア外来の診療機能の向上
- がん診療を行う入院医療機関と在宅緩和ケアを提供する診療所等の連携による在宅医療の提供体制の充実
- 「地域統括相談支援センター(県がん総合相談支援センター)」の整備や、がんを経験した者と協働による相談支援を実施するためのピアサポーターの養成
- がん診療連携協議会相談支援部会を中心とした、各拠点病院の相談支援センターの資質向上を図るための相互の情報共有
- 在宅緩和ケアクリティカルパスの作成、運用により、拠点病院と地域の診療所等の連携を促進し、切れ目のない緩和ケアを提供
- ピアサポートを推進するための研修を実施し、がん患者や経験者との協働の推進
- 患者会と連携したがん検診普及啓発キャンペーンの実施
- 国の検討を踏まえた、健康教育の中でのがん教育の実施
- がん検診やがんの治療、緩和ケアなどがんに関する県民の理解を高めるための普及啓発
- 就労可能ながん患者の復職、継続就労のための医療機関と企業との連携方策の検討
- 県内の小児医療を担う医療機関と、国が指定する小児がん拠点病院との連携や、小児がん患者とその家族への支援
- 地域がん登録の意義と内容に関する県内医療機関への周知と届出の促進
- がん診療連携協議会がん登録部会における院内がん登録のデータ検証
- がん登録を担う診療情報管理士の資質向上
- 富山大学附属病院や県立中央病院が中心となった、高度先端医療や臨床研究、治験の推進